

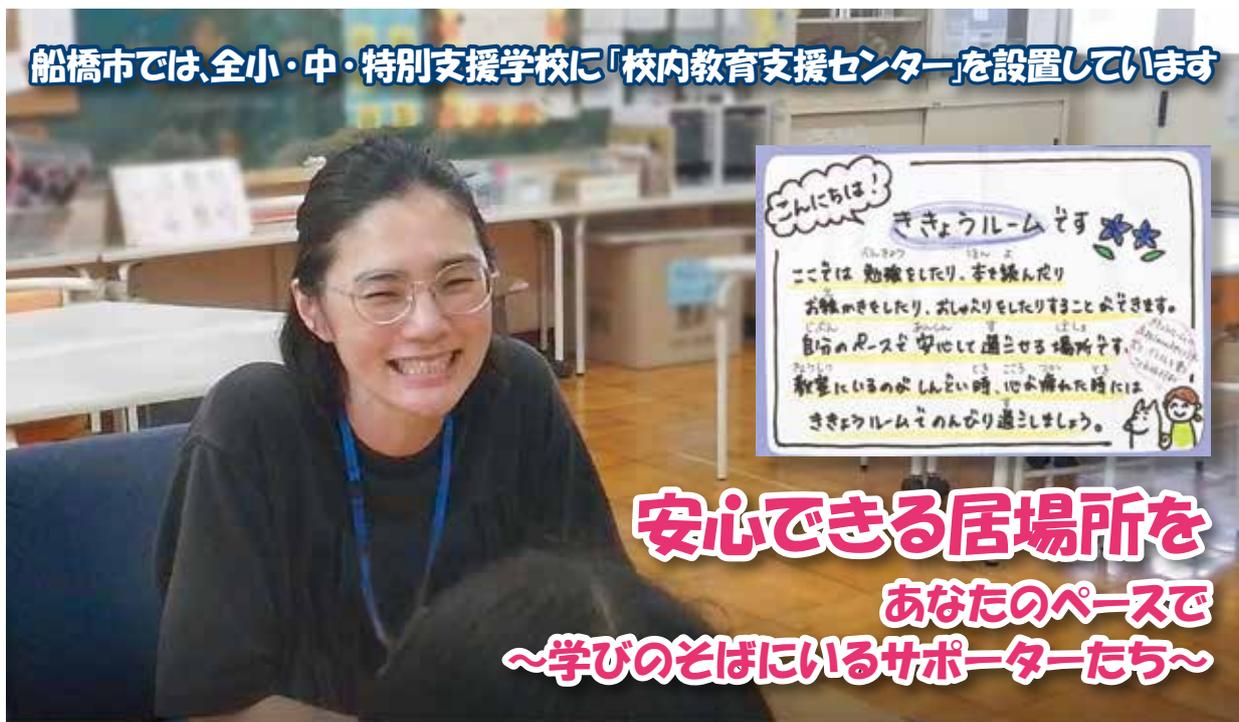
教育情報誌

まなびの風



船橋市総合教育センター 〒273-0863 船橋市東町834番地 TEL 047-422-7730

船橋市では、全小・中・特別支援学校に「校内教育支援センター」を設置しています



**安心できる居場所を
あなたのペースで
～学びのそばにいるサポーターたち～**

市独自
6年度から

大穴小 校内教育支援センター「ききょうルーム」

スクールアシスタント かみばやし よりこ 上林 頼子さん (大穴小)



常に“子供ファースト”で考え、それぞれの子の悩みや状況に寄り添いながら、ゆったりと過ごせる場所作りをしています。保護者の方や先生方と力を合わせた支援を心掛けています。日々、子供たちと接する中で感じる不安や孤独、そして周囲の支えのありがたさ。そんな気付きをきっかけに、この仕事を始めました。「つながり」を大切に、子供たち一人一人に寄り添った支援を目指していきます。

市独自
6年度から

ピアサポーター 心に寄り添う大学生による支援 大川 真穂さん (高根中)



子供に寄り添い、自己発信できる力を引き出すサポートを心がけています。教室内外でその可能性を広げ、適切な距離感を保ちながら支援し、子供が自ら成長できる環境を整え、共に未来を切り開いていきたいと思っています。

「校内教育支援センター」では自分のクラスに入りづらさを感じている児童・生徒が、落ち着いた場所で自分のペースに合わせて学習・生活したいときに利用することができます。昨年度からは、市独自の取組としてスクールアシスタントとピアサポーターの配置も始まり、今年度で2年目を迎えました。学校内の空き教室等を活用し、一人一人の能力や興味・関心に応じた柔軟な学びの場を提供しています。

家庭での教育やしつけのこと、子供の学校生活や家族関係のことなどの家庭教育相談を受け付けています。
○電話相談 ☎ 047-436-2897(青少年課) 月曜日から金曜日 午前9時から午後4時30分まで
○面接相談 月2回実施(要予約) 公民館等で実施

校内のサポート体制

様々な事情で学校に通うのが難しい児童・生徒のために、本市では学校内にも落ち着いて過ごせる場所や相談に乗ってくれる専門家を配置する支援体制をとっています。

スクールカウンセラー

心の問題の専門家として、児童・生徒や保護者の悩みを聞きながら支援を進める心理の専門家です。県や市から各学校に週1~2日派遣されています。
*全市立小・中・高・特別支援学校

スクールソーシャルワーカー

児童・生徒の抱える問題の解決に向け、社会福祉の専門的な知識や技能を活用し、児童・生徒が置かれた環境に働きかけたり、関係機関と連携を図ったりして、支援を行います。
*全市立小・中・高・特別支援学校

スクールアシスタント

校内教育支援センターを利用する児童・生徒の見守りや交流により、学級での集団生活が難しい児童を支援します。
*全市立小・特別支援学校配置

ピアサポーター

校内教育支援センター等に通う生徒の見守りの他、学校職員と共に学習支援などを行います。身近な存在として話しかけやすいよう、大学生を採用しています。
*市立中学校10校配置

スクールカウンセラー

～心の通訳、子供の声を大切に～

石田 絢子さん (市内小中学校勤務)



心理学の視点から、子供たちが安心できる場所づくりに取り組んでいます。先生と子供をつなぐ役割を大切に、本人の思いに寄り添いながら、子供だけでなく保護者や先生も抱え込まずに済むように、気軽に声をかけてもらえる存在を目指しています。

スクールソーシャルワーカー

～「できない」の裏にある想いを見つめ～

柴崎 直子さん (市内小中学校勤務)



福祉の視点から子供を支援し、安心して登校できる環境づくりを行っています。子供の味方であり続け、本人の思いを大切に、担任や保護者と連携しながら、一人で抱え込まない支援を心がけています。

連携

校外のサポート体制

学校に通えない児童・生徒のために家庭以外にも安心して過ごせる居場所があります。

サポートルーム「ひまわり」「すずらん」

～小集団の中で学べる～

「ひまわり」(平成8年開設/峰台小内)と、「すずらん」(令和6年開設/古和釜中内)は、市内の児童・生徒が利用できます。小集団での生活を通じて、社会的自立を目指します。午前・午後・1日コースがあり、保護者相談もできます。

「夢のふなっこ」

～自分のペースで学習・活動ができる～

「夢のふなっこ」(青少年会館内)は学校やサポートルームに通えない児童・生徒のために開設しました。一人一人の状況に応じ、スポーツ、音楽などを中心とした体験活動を行います。

令和7年度の拡大事業

- スクールソーシャルワーカー (SSW) の配置の拡大 (中学校区)
- スクールアシスタント配置の拡大
- スクールカウンセラーを新たに市立特別支援学校に配置





にいまるにいまる

船橋の教育 2020

— 船橋市教育振興基本計画（後期基本計画） —

「船橋の教育 2020—船橋市教育振興基本計画—」は、令和2年（2020年）からの10年間を見据え、策定されました。本計画は、2つの「教育目標」と8つの「基本方針」を定めた「教育振興ビジョン」と、その実現に向け具体的施策を定めた「基本計画」で構成されています。「基本計画」は令和2年度から令和6年度までを「前期基本計画」、令和7年度から令和11年度までを「後期基本計画」としています。令和7年度から「後期基本計画」がスタートしています。

ふるさと船橋を愛する
心豊かで、たくましい人づくり



「教育振興ビジョン」

【船橋の2つの教育目標】

- 生涯学び活躍できる環境を整え、生涯学習社会を実現する
- 自立して、主体的に社会に関わることができる子供を育成する



羅針盤
8つの基本方針

＜基本計画期間の主な取組＞

- GIGAスクール構想に基づくICT環境の整備
- オンライン授業の導入と活用
- 校内教育支援センターを整備
- 全中・特別支援学校、市立船橋高等学校の体育館のエアコン設置（令和7年度中 全小学校設置完了予定）
- コミュニティ・スクール（学校運営協議会）等の設置

〈後期基本計画における変更点〉

推進目標1：生涯学習推進体制の充実

施策1 生涯学習基本構想・推進計画の充実

新設 施策2 地域の拠点「公民館」の充実

1 生涯学習の推進を図ります

2 家庭と地域の教育力向上を図ります

3 学ぶ意欲を育て
確かな学力の向上を図ります

4 豊かな心を育成し社会性を高めます

推進目標2：不登校児童生徒への支援の充実

施策1 教育相談体制の整備・充実

施策2 サポートルーム等の充実

新設 施策3 校内教育支援センターの整備・充実

5 健やかな体づくりを進め
体力の向上を図ります

6 教職員の力量を高め指導力を発揮できる
環境をつくります

7 ニーズに応じた
支援の充実を図ります

8 質の高い教育環境を整備します

令和6年度 第60回 教育研究論文

船橋市では、教職員が日々の指導の工夫・改善に取り組んだ研究や実践の記録を「教育研究論文集」にまとめて広く紹介し、教職員のさらなる資質の向上のために役立てています。昭和40年(1965年)から始まった本事業は令和6年度で第60回を迎えました。令和6年度は、特別支援教育、国際理解協力、学年経営、学級経営、各教科における学習指導、教材開発など、多岐にわたるテーマに取り組んだ14編の論文が寄せられました。

講評



審査員長
日本女子大
(現：淑徳大学)
教授 坂田 仰

時代によって変わらない部分と変えていかなければならない部分のバランスのとれた教育が大切なのではないかと思います。この不易と流行のバランスを考えることが、今後の研究の底上げにつながるでしょう。

現在評価されなくても、自分が面白いと思うテーマやこれが子供たちにとって大事だと思うテーマを10年、20年と追いかけていくことが大事です。目の前の子供たちをどのよう成長させていきたいのか、またどのようにサポートしていけばよいのかを念頭において、研究を行うことが、教育研究論文を書くことの意義だと考えます。

教育長賞



飯山満中学校
教諭
大浜 美樹

この度は、素晴らしい賞をいただき大変光栄に思います。本実践は、美術・図工の授業で市に所蔵されている写真家北井一夫氏の作品を鑑賞し、地元の写真を撮る意味について考えを深め、実際に日常の風景を撮影したものです。最終的に、地元の人々が子供たちの作品を鑑賞し、地域の良さや絆を深める機会になりました。ありがとうございました。



優秀賞

- 二宮小学校 教諭 田淵 美穂

優良賞

- 若松小学校 教諭 蛭間 理絵
- 大穴小学校(共同研究) 教諭 神長 幸恵 教諭 米谷 元
- 船橋市養護教諭会2班(共同研究)
 - 行田中学校 養護教諭 泉 真緒
 - 海神南小学校 非常勤講師 今井 美子 (現：咲が丘小学校)
 - 高根東小学校 養護教諭 大石 愛
 - 二和小学校 養護教諭 藤井 沙織 (現：金杉台小学校)
 - 丸山小学校 養護教諭 安藤 桃子
 - 法典東小学校 養護教諭 瀬川 未来
 - 中野木小学校 養護教諭 小柳麻理奈
 - 船橋中学校 養護教諭 梅津 実佑
 - 海神中学校 養護教諭 赤澤 直美
 - 葛飾中学校 養護教諭 小澤 祥子 (現：古和釜中学校)
 - 飯山満中学校 養護教諭 大野恵津子 (現：高根中学校)
 - 大穴中学校 養護教諭 岡 侑美
 - 元大穴中学校 養護教諭 佐々木 瞳

奨励賞

- 船橋小学校 教諭 森下 里奈
- 葛飾小学校 教諭 和田 陽子
- 法典小学校 教諭 佐久間弘行
- 法典東小学校 教諭 門田 信之
- 飯山満小学校 教諭 中山 皓教 (現：鷺沼小学校)
- 葛飾中学校 教諭 歌津 文也
- 御滝中学校 教諭 平野 茜
- 三田中学校 教諭 高原 陸央 (現：高津中学校)
- 三田中学校 教諭 本田 夏啓 (現：宮本中学校)

注：令和6年度の所属名で記載しています。なお令和7年度に異動した教職員は()内に記載しています。



令和6年度 千葉県教育奨励賞 受賞者

県の教職員の中から、学校における教育実践等に積極的に取り組み、優れた実績を上げているとして、千葉県教育奨励賞を受賞されました。



【数学科の研究推進】
【若手職員の育成】
行田中学校
(現：宮本中学校)
主幹教諭 永井 恵

わが校の給食自慢レシピ

前原小学校編



『にんじん ドレッシングサラダ』

材料(4人分)

- にんじん 中サイズ…… 5cm(50g)
- 玉ねぎ 中サイズ…… 1/8個(15g)
- サラダ油…… 大さじ1
- 酢…… 大さじ1/2
- 砂糖…… 小さじ1/2
- しょうゆ…… 大さじ1/2
- 塩…… 少々
- こしょう…… 少々
- レモン果汁…… 小さじ1
- だいこん(千切り)…… 大めのもの3cm厚さ(120g)
- きゅうり(スライス)…… 1/2本(50g)
- ごまつな(2cm)…… 1/3束(60g)
- ハム(千切り)…… 1枚(15g)

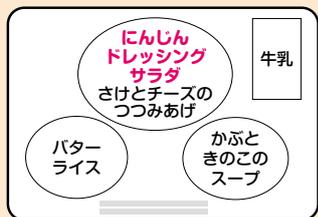
作り方

- ① にんじんは、茹でて軟らかくした後、Aの材料とミキサーにかけペースト状にする。
- ② Bはゆでて冷ます。
- ③ ②とハムを①のドレッシングで和える。

レシピ紹介



6月の船橋産の旬の食材は、「船橋にんじん」です。「船橋にんじん」は、味が濃く、にんじん特有の青臭さが少ないため、料理の具材として使用するほか、ドレッシングやジュースにも適しています。にんじんの色素は、体の中でビタミンAに変わり、目が正常に機能するために不可欠な栄養素として働くほか、免疫機能や、細胞増殖に深く関係する重要な栄養素として働きます。ビタミンAは、レバーや卵、牛乳などにも豊富に含まれますが、にんじんは、たくさん食べたときに栄養のバランスを崩さず、様々な料理に味だけでなく、彩りを添え食欲増進につなげやすいのが特長です。色鮮やかな旬の「船橋にんじん」を、ぜひご家庭でもお試しください。



前原小学校 栄養教諭 竹澤 瑠里子